

上天草市議会だより



上天草市

第22号

2016年2月15日発行

発行／上天草市議会

編集／上天草市議会

広報編集特別委員会

0964-26-5536(直通)

えがばお



目次

P2～4……12月定例会、議会の主な動き

P5……決算特別委員会

P6～7……常任委員会報告

P8～12……一般質問『市政のココを問う』、
議会中継についてお知らせ

P13……議会報告会

P14～15…常任委員会視察研修報告、
金性寺～大襖絵展と精進料理～

指定管理者の指定について



	施設名	指定管理者名
1	上天草物産館 さんばーる	上天草さんばーる株式会社
2	上地区荷さばき所及び中地区荷さばき所	天草漁業協同組合
3	上天草市樋合海水浴場休憩施設「海の家」	あまくさレジャーパーク合同会社
4	上天草市龍ヶ岳山頂自然公園及び上天草市「ミューイ」天文台	NPO法人天草元気工房
5	上天草市姫戸白嶽森林公園、上天草市姫戸小島公園及び上天草市姫戸諏訪公園	三勢・ひとづくりくまもとネット・祐和會共同企業体
6	上天草市大矢野総合スポーツ公園	NPO法人上天草スポーツクラブ ドリームズ
7	上天草市松島総合運動公園	共同企業体 祐和會

※ 指定期間は全て、平成28年4月1日から平成33年3月31日

議案に質疑します

〇〇大学 入学式

宮下 条例改正により申請者が増えた場合、補正予算を組んで対応するのか。また、成績基準がなくなったが、今後の選定基準は。

答 基本的には、予算枠内での貸付を考えています。選定基準については、所得の低い方から優先的な選考になると考えております。

奨学金貸与条例の改正について

議案質疑とは、提案された議案に対して詳しく知りたい点などを執行部に質問することです。12月4日に行われた議案質疑について、その質問と答弁を要約して一部掲載します。

桑原 上天草市地域防災計画と本条例はどちらが上位にくるのか。

答 本条例が上位に位置づけられます。上天草市地域防災計画の修正については、本条例の基本理念を踏まえて推進していきます。

何川雅 「消防団及び自主防災組織の充実と機能の強化」をうたっているが、積載車や小型ポンプなどの設備強化と捉えているのか。

答 お尋ねのとおり、消防団の積載車、小型ポンプなど、計画的な更新を考えています。また、自主防災組織の支援も考えており、平成28年度予算で上限6万円の補助金を創設する計画です。

防災対策推進条例の制定について

12月定例会

12月定例会は11月30日から12月17日まで開催され、承認1件、条例7件、補正予算6件、指定管理者の指定7件、決算認定3件、その他4件を審議し、議案は全て原案どおり可決しました。

条例制定・改正 (主なもの)

○防災対策推進条例の制定

防災対策の基本理念を定め、市民・事業者・市の責務を明らかにし、防災対策を総合的に推進するための条例制定。



○奨学金貸与条例の一部改正

選考基準のうち「人物及び学業ともに優秀な者」を削除し「勉学に意欲があると認められること」を加える。



○上天草総合病院使用料等徴収条例の一部改正

平成28年4月1日より、上天草看護専門学校の授業料及び入学金を改定するもの。
授業料前期・後期 各11万円 → 各14万5千円 入学金(市内)12万円 → 17万円 (市外)15万円 → 20万円



補正予算 (主なもの)



ふるさと応援寄附金 謝礼品費及び委託料



謝礼品の提供及び業務委託について予算の不足が見込まれるため。

1,000万円

有害鳥獣駆除委託料

イノシシなどの有害鳥獣が増加しており、捕獲頭数に応じて支出する駆除委託料の不足が見込まれるため。

408万円

港湾建設費

姫戸統括支所建設などに係る永目港埋立関連及び上天草港(江樋戸港区)埋立工事に伴う経費。



2,850万円

教育システム機能 追加委託料

既存の教育システムに、番号制度を利用した就学支援システムを追加するための委託料。

264万6千円

平成26年度 決算報告

一般会計約186億円 他11会計を認定

決算特別委員会に付託された一般会計及び特別会計について、平成27年10月20日から22日に審査を行いましたので、その結果を報告します。なお、12月議会において採決の結果、全会一致で認定されました。



☆財政課長より総括概要説明

本市の財政は、市税全体で23億7千円に対し、普通交付税と特別交付税を合わせた地方交付税は85億476万7千円であり、自主財源が少ない状況です。今後も国・県の動向に注視するとともに、経済情勢・財政事情などに応じた予算編成と予算執行を心がけて参ります。

◇『主な審議内容』◇

《総務企画部所管》

- 質疑** 住民自治活動交付金について、自治活動を活発化するための交付金措置はあるのか。
- 回答** 活動交付金は世帯をベースとして計算を行っていますが、その加算はありません。今後、検討すべきと考えています。

《健康福祉部所管》

- 質疑** 緊急通報端末機の設置待機者への対応はどうしているのか。
- 回答** 年間70台ほど購入するとともに修理も行い、早く解消できるように努めています。

《市民生活部所管》

- 質疑** 不納欠損に対する今後の対策と推移について伺いたい。
- 回答** 平成28年度の不納欠損額を1,682万7千円と見込んでおり、今後も時効の中断などに努めることで、さらに減額が見込まれます。

委員長 切通 英博
副委員長 高橋 健
委員 何川 誠・嶋元 秀司・塩田 真一
宮下 昌子・西本 輝幸・島田 光久

《経済振興部所管》

- 質疑** 大型捕獲器でのイノシシの捕獲状況はどうなっているのか。
- 回答** 大型捕獲器は2基設置しており、これまで4頭の捕獲にとどまっています。今後、猟友会の意見を聞きながら検討し、有効活用したいと考えています。

《国民健康保険特別会計》

- 質疑** 特定健診受診率向上のために、通院時などの検査を特定健診とみなすことはできないのか。
- 回答** 通院時の検査で不足する項目を追加検査することで、カウントできる可能性があります。医師会とも相談し、次年度から開始できるよう準備を進めています。

《水道事業会計》

- 質疑** 水道企業団との契約水量の変更は出来ないと聞いたが、余剰分の取り扱いについての考えは。
- 回答** このまま人口が減少すると使用量も減ると思いますので、状況も見ながら的確な事業運営に努めます。



議案等の賛否表

賛否のわかれた議案などについて、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。なお、賛否表には起立採決を行った案件のみ掲載しております。

議案番号	議案名	結果	表決数	何川 誠	嶋元 秀司	切通 英博	塩田 真一	何川 雅彦	宮下 昌子	西本 輝幸	高橋 健	小西 涼司	北垣 潮	島田 光久	園田 一博	桑原 千知	渡辺 勝也	津留 和子	田中 勝毅
議案第67号	H27年度一般会計補正予算(第8号)	原案可決	11:3	○	○	○	○	○	●	退	○	○	●	●	○	○	○	○	—
議案第81号	指定管理者の指定(姫戸白嶽森林公園、姫戸小島公園及び姫戸諏訪公園)	原案可決	13:2	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—

◎議案名は一部省略しています。 ○:賛成 ●:反対 退:採決時に退席のため — 議長は除く

議会の主な動き

10月

- 3日 玉名市政施行10周年記念式典、YOSAKOIハイヤ祭り交流会
- 4日 熊本県子ども会大会
- 8日 熊本県市議会議長会(9日まで)
- 13日 文教厚生常任委員会視察研修(14日まで)
- 14日 天草広域連合議会視察研修(16日まで)
- 15日 議会だより「えがお」発行
- 19日 天草四郎メモリアルホール運営委員会
- 20日 決算特別委員会(22日まで)、森林・林業・林産業活性化九州大会
- 22日 北海道網走市議会視察受入れ
- 23日 広報編集特別委員会
- 27日 議会報告会打ち合わせ
- 29日 経済建設常任委員会視察研修(30日まで)

11月

- 1日 芸術文化祭オープニングセレモニー
- 2日 議会運営委員会
- 3日 3号橋展望テラス完成報告会
- 4日 姫戸庁舎安全祈願祭、パールラインマラソン組織委員会

- 5日 総務常任委員会視察研修(6日まで)
- 6日 上天草・宇城水道企業団定例会
- 8日 顕彰天草四郎時貞剣道大会、防災訓練
- 9日 国県道路整備促進要望活動
- 11日 シルバー人材センター要望対応、議会報告会(文教厚生常任委員会)
- 13日 全国過疎地域自立促進連盟理事会及び定期総会
- 15日 道の駅上天草さんばーる登録記念式典
- 16日 地方議会活性化シンポジウム、議会報告会(総務常任委員会)
- 19日 議会報告会(経済建設常任委員会)
- 20日 議会運営委員会、天草広域連合議会運営委員会
- 25日 国と地方の協議の場等に関する特別委員会(全国市議会議長会)
- 27日 熊本県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 30日 12月定例会開会・提案理由説明

12月

- 2日 天草広域連合議会定例会、上天草衛生施設組合議会定例会

- 4日 議案質疑・委員会付託、広報編集特別委員会
- 5日 天草文化協会「天草五人衆サミット」
- 7日 一般質問(8日まで)
- 9日 経済建設常任委員会
- 10日 文教厚生常任委員会
- 11日 総務常任委員会
- 17日 議会運営委員会、委員長報告・採決・閉会、広報編集特別委員会
- 18日 市史編さん審議会
- 19日 J Aあまくさ龍ヶ岳斎場落成式
- 25日 八代・天草架橋要望活動

1月

- 3日 成人式
- 4日 消防出初式
- 7日 天草エアライン新機体安全祈願祭
- 8日 熊本県市議会議員研修会
- 13日 自民党新春の集い
- 14日 くまもと創生フォーラム
- 15日 広島県呉市議会視察受入れ、苓北町60周年記念式典
- 21日 中南小学校(議場視察)
- 29日 議会運営委員会、熊本県地域婦人会指定モデル事業活動発表会に伴う事前発表会
- 30日 男女共同参画フォーラム

上天草市議会 常任委員会

12月4日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員の意見などを紹介します。

総務常任委員会

12月11日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過並びに結果について報告します。

可決

議案第61号
防災対策推進条例の制定

問 条例にある「事業者」については、本会議で建設業協会、設備業協会と連携する旨の説明があったが、その他にどのような事業者を想定しているのか。

答 災害が発生した場合、従業員やお客様の安全を確保することが必要となることから、建設業協会などに限らず、市内のショッピングセンターなどの商業施設や従業員を雇用している事業者などを想定しています。



否決

議案第67号
平成27年度一般会計補正予算(第8号)
〔所管部門〕

問 桶島地区下桶川土地(白地)購入費について、クラゲ加工場の基礎部分及び水槽部分を撤去することを優先させるべきではないか。交換する白地部分(国有地)と公衆用道路の面積に相当差がある。



▲クラゲ加工場跡地

答 クラゲ加工場の市有地への越境については、市の損害の程度、施設撤去の難易度、当事者の認識などを考慮して土地を売却して問題解決を図ることが望ましいと考えています。また、当事者に対し、施設撤去の協議を行いながら土地売却などについても協議し、払い下げを行うことで了承を得ています。

経済建設常任委員会

12月9日、現地踏査及び付託された議案について審査を行いました。その経過並びに結果について報告します。

可決

議案第67号
平成27年度一般会計補正予算(第8号)
〔所管部門〕

問 スポーツ合宿等誘致推進助成金について、宿泊の料金体系や受け入れ人数などの課題解決に向けた取り組みが必要ではないか。

答 合宿については、バレーボール、陸上競技団体を予定しています。また、今後の課題については関係団体と意見交換を行い、これまでの取り組みの成果を無駄にしないよう対応していきます。



現地踏査

総務常任委員会
桶島クラゲ加工場跡地
(下桶川地区)



経済建設常任委員会
阿村港物揚場



問 有害鳥獣(イノシシ)駆除委託料について、罾が不足していると聞くが要望に対応できているのか。

答 毎年、箱罾を30個、くくり罾を20個作っており、全部で440個の罾を所有しています。貸し出した未使用の罾については返却を求め、要望に応じていきます。

問 江樋戸港の埋め立ては、前島開発の残土を使用する予定が、事業の遅れにより購入土による埋め立てになった。今後予定されている埋め立ても前島地区の残土を利用する予定か。

答 市の予算を抑制できることから、前島開発事業で発生した残土を利用する計画です。

議案第73号
あらたに生じた土地の確認について
(阿村港区)

可決

委員からの意見
物揚場の利用状況から、市債の繰上償還を行い、土地の有効利用を図った方がいいのではないか。

文教厚生常任委員会

12月10日、付託された議案について審査を行いました。その経過、並びに結果について報告します。

議案第65号
奨学金貸与条例の一部改正

可決

問 改正により勉学に意欲があるものとなった場合にも学校の推薦で上がってくるのか。また、欠席日数との関係は。

答 学校からの推薦書に記載される日頃の学習態度などを参考に、「意欲」という部分を評価させていただく予定です。出席日数については、今から基準を作りますが、委員会の意見も尊重しながら策定したいと思っています。



可決

議案第82号
指定管理者の指定について
(上天草市大矢野総合スポーツ公園)

問 リスク分担で50万円以下の修繕は指定管理者が行うが、施設の管理状況について数カ月一度は現場に行き調査をすることはしないのか。

答 規定では3カ月に一度、実績報告を提出することになっています。昨年、アロマの雨漏りがあって以降、担当職員が定期的に各施設に赴き、指定管理者と協議を行っています。



上小学校スクールバスについて

9月定例会で採択した「上小スクールバス」に関し、学務課より、11月の教育委員会において、審議の結果、不採択となったとの報告がありました。

市政のココを問う

一般質問

12月定例会では7人の議員が一般質問を行いました。

一般質問

Q

地域医療構想により
上天草の医療が危ぶまれる

A

明確な方針を打ち出して
いかなければならない



桑原 千知 議員

ればいけないという気持ちがあります。

【地方創生と将来の
財政事情について】

桑原 地方創生予算は10月末までに総合戦略を策定した自治体には1千万円が交付され、県内の半分の自治体が交付を受けている。本市が策定しなかったのが悔やまれてならない。なぜ時間がかかったのか。

総務企画部長 5月の議会で説明させていたのだが、調整不足があったことは否めないことであり、12月中の策定を予定しています。

桑原 数年先の財政事情を見ても将来は決して明るくない。前島開発は観光面だけでなく市の経済、市民生活の根幹を左右する問題として捉え、合併特例債を使ってでも早期に完成すべきである。事業の精査、その先をトップとして明確に示す時期に来ていると思う。

市長 今年度中に方針を決定し、来年度早々には検討委員会を立ち上げ、いわゆる観光拠点施設の方向を発表できればと思っています。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAI DAYORI

一般質問

Q

A

五橋祭での偉人感動文は
なぜ、龍ヶ岳だけ森国久氏が
試行的に授業を行った為
ではないか



北垣 潮 議員

の資料も載っており、子供たちがどちらかを選択して感動作文を書くのではないかと思います。

シテ居ル島デアリマス、此島タルヤ真ニ天草ノ交通開發ノ爲ニ神ヨリ巫マレタ天恵ノ島ト見ルベキデアリマス
今昔三角ノ西端部丘陵カラ中神島ヲ中機トシ登立町岩谷岳ノ中腹ニ向ツテ幅員八米長サ約七百米、高サ四十米ノ橋ヲ架ケ、是カラ天草縣道ノ基點松ヶ崎ニ接続セシムレバ大矢野島ハ完全ニ宇土半島ニ連接致スノデアリマス、次ニ無道ニ依ツテ中村柳港ニ出デマシテ、此處カラ優秀ナ連絡船ヲ以テ合津大浦ニ結ブ時、僅ニ十分乃至十五分ヲ以テ天草本島ガ九州本土ニ接続スルト云フコトニナルノデアリマス、偕合津港ヲ天草本島ノ交通起點トシテ、本渡ヲ中心トシテ此處カラ各地ニ通ズル幹線道路ヲ現在ノ二倍ノ幅員ニ擴張シマシテ、大型「バス」ノ往來ヲ自在

一八一

▶森慈秀氏の県議会での発言内容
慈秀氏は三角の西端と大矢野（岩谷）の橋を提案されました。
『熊本県県議会会議録 昭和11年』（県立図書館所蔵）

〔1日目〕

氏 名	質問事項
桑原千知	▶ 地域医療構想について ▶ 地方創生予算について
北垣潮	▶ 観光振興について ▶ スポーツ合宿について ▶ 教育について
島田光久	▶ 上天草市の財政状況と今後の推移について ▶ 地方創生事業計画の状況について
宮下昌子	▶ TPP問題について ▶ 介護保険制度について ▶ 危険な空き家問題について ▶ 上天草市住宅リフォーム等支援業補助金について

〔2日目〕

氏 名	質問事項
園田一博	▶ 耕作放棄地対策について ▶ 里山再生について ▶ EM事業実施区の現状
小西涼司	▶ 移住定住について ▶ 上天草市特産物のオブジェについて ▶ 合津港旅客船待合所について
嶋元秀司	▶ 災害に強いまちづくりについて ▶ 地域産業の活性化とイベントについて ▶ ふるさと納税御礼品について ▶ 会議等でのタブレット導入について

※定例会及び臨時会の会議録についてはホームページや各図書館にて閲覧できます。
(定例会終了後、概ね2カ月後にホームページへの掲載及び図書館に会議録配付となります。)

経常収支比率の悪化の要因は 義務的経費の占める割合が高いため



島田 光久 議員

島田 上天草市は合併して10年が過ぎ、この間に人口は6千人ほど減少しているが、予算規模は横ばいで、経常収支比率は90%前後で推移している。これまでの推移の分析と今後の財政分析はどうなっているのか。

財政課長 経常収支比率は、平成18年度をピークに、平成22年度まで減少傾向でございまして、地方交付税の増加、職員数の減などによる人件費の圧縮が要因だと考えられます。平成23年度以降、経常収支比率は増加傾向でありまして、平成26年度の決算では92.3%でした。

地方交付税が平成31年度には一本算定に移行することから、経常収支比率はさらに悪化していくと考えております。第三次財政計画においても、平成27年度以降は、90%後半で推移していくと見込んでいます。

島田 今後の予算規模、財政運営をどう考えているのか。

財政課長 義務的経費の占める割合が高くなり、経常収支比率が上

がってきていると私たちは分析しています。今後、人件費の大幅な減少は見込めず、少子高齢化による扶助費の増加傾向は変わらないということから、公債費の削減がどうしても必要になると考えています。



市長 今後、地方交付税は下がってきますし、義務的経費を削減しなければ、悪くなっていく可能性は高いと思います。職員も含めて、行政の合理化も必要ですし、もつと効率を上げていかないといいけないと思います。そういった意味で実は、合併して今が一番きつい時かもしれません。

●経常収支比率とは
必ず支出しなければならぬ経費（人件費や扶助費など）を、税金など、決まって入る収入で割り、100をかけたもの（数値が低いほど良い）

●義務的経費とは
人件費・扶助費・公債費

イノシシ対策について 地域全体を囲む方法が可能か検討中



園田 一博 議員

園田 イノシシの巣になる耕作放棄地、遊休農地の現況は。

経済振興部長 農地面積2千806ヘクタールのうち、耕作放棄地（A）で452ヘクタール、全体の16%、耕作放棄地（B）で1千199ヘクタール、全体の43%です。（A）、（B）分類共に増加傾向にあります。

市長 国、県の制度でもっと支援を拡充できないかと多くの自治体からも意見がでています。里山を整備して、横ストープに使うとか、地域を挙げて耕作放棄地を整備して放棄地を減らしていく方法はあると思います。まちづくり事業にも申請してやっていただければ、モデル地区になり得る可能性もありますし、自治区の中でその機運を盛り上げていただければ、方法は見えてくると思っております。

園田 現在、農林水産課が行っているイノシシの出前講座を区長さんに働きかけて、積極的に行ってほしい。同時に狩猟免許試験予備講習を行い、講習費の補助をお願いしたい。

経済振興部長 この予備講習は、熊本県猟友会が年6回実施しています。受講料は1種目1万円、2種目以上は1種目追加ごとに5千円の加算で、市の補助は受講料の2分の1、上限1万円です。本市で講習会ができるよう、熊本県猟友会に要請します。



●耕作放棄地（A）とは
再生が可能な遊休農地

●耕作放棄地（B）とは
再生が困難な荒廃農地

危険な空き家の実態調査はされたのか 新年度に予算化して調査する



宮下 昌子 議員

宮下 昨年11月に「空き家対策特別措置法」が成立したが、危険な空き家の実態調査はされたのか。

建設部長 平成26年度に空き家の状況調査は行なわれていますが、危険な空き家については調査外でわかりません。

宮下 市民から、通学路に危険な空き家があると聞いたが、早急に調査して対処すべきではないか。空き家の活用や取り壊しのための『空き家再生等推進事業』を活用すれば、撤去もスムーズに進むのではないか。

建設部長 補助金については認識しておりますが、特別な対応はとっていないところです。現在、庁内協議をしております。平成28年度予算で調査委託を計画しているところです。

住宅リフォーム等支援事業 補助金について

宮下 住宅リフォームの補助は500万円の予算だったが、申請状況はどうなっているのか。

建設部長 開始から40日間の申請で7千200万円の工事があり、一定の効果があつたと感じています。

宮下 天草市では、当初予算で1億円、その後の補正で700万円追加し、工事額は9億1千万円と聞いている。さらに12月補正で3千200万円ほど追加されるようだ。建設業者の現状は、仕事が無く市外へ出て行かざるを得ない、後継者も育てられないなどの問題がある。また、地域での消防団・防災活動など、重要な役割も担っている。超過した分は補正を組んでも対応すべきだったのではないか。



▲危険な空き家

上天草への移住者数は 6年間で59名



小西 涼司 議員

小西 これまでの上天草市への移住者数は何名か。

総務企画部長 本市が移住相談等で関与した移住者数は、平成22年度から平成27年11月までで、大矢野町51名、松島町4名、龍ヶ岳町4名、合計59名となっています。

小西 旧4町の特色を生かした相談コーナーやパンフレットを作るなど、移住者の希望に添った受け入れをしてほしい。本市は自然環境も豊かで特産物もたくさんあるが、熱意が他の自治体に劣っていると思う。

市長 移住・定住政策は地方創生の根幹をなす部分であり、我々の取り組みはまだ甘いと思っております。きめ細やかな支援制度とプロモーションが大事です。また、移住者にとっては仕事が一番重要で、4つの地域でニーズがある仕事はまだあると思っております。で、その部分を分析して魅力的に思えるようなPRをしながら、紹介していくことが必要だと思います。

合津港旅客船待合所 について

小西 築年数と今後の活用予定はあるのか。また、待合所のトイレは、オルレ松島コースのゴール地点でもあり、利用者が増えている中で、いまだ男女共同で数も少ない。改修と看板設置が出来ないか。

経済振興部長 築32年を経過し老朽化が進んでいる状況で、取壊しを含めて検討する必要があります。トイレについては、特に女性の方にご迷惑をかけています。オルレや釣りのお客様の為にトイレは必要ですので、女性用を仕切る、洋式に変えるなどの改修について検討をします。看板につきましては、出来るだけ早い時期に何力所かに設置したいと考えています。



▲合津港旅客船待合所

議会報告会 (関係団体との懇談会) を開催しました!

平成27年11月に全議員による議会報告会を開催しました。今回も常任委員会ごとにテーマを決め、所管の関係団体と懇談会形式で行いました。

開催日 … 平成27年11月16日 (月)
開催場所 … 松島庁舎3階会議室
関係団体 … 環境問題に取り組む団体など
テーマ … 環境問題について



総務常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

『EM菌の取り組みについて』

- ・材料費の高騰で運営や継続が難しい。
- ・大型店の協力について、市から指導できないか。
- ・EMの検証をしないまま進んでいるのは問題である。

『海環境について』

- ・海岸のゴミが目立つ。
- ・海ほたるやシオマネキの観察会には多くの人が訪れる。地元の努力で生物の数は減少していない。

経済建設常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・観光予算の使途、費用対効果の調査が必要。
- ・トレッキング、オルレなど地元にお金落ちない。地域事業者が儲かる工夫を。
- ・観光振興よりもスポーツ合宿に力を入れて。
- ・上天草高校に「観光科」を設置しては。
- ・Uターン者や、起業家を支援する事業を。
- ・地元事業者が参加しやすい入札制度を。

開催日 … 平成27年11月19日 (木)
開催場所 … 上天草市商工会本所会議室
関係団体 … 商工会青年部
テーマ … 上天草市の観光振興について



文教厚生常任委員会

懇談会の内容・ご意見など

- ・病院存続への思いがよく伝わりました。
- ・このような現場の声を拾い上げ、ぜひ政治活動に繋げていただきたいと思います。
- ・上天草総合病院への応援よろしくお願いします。



開催日 … 平成27年11月11日 (水)
開催場所 … 上天草総合病院会議室
関係団体 … 上天草総合病院医師・看護師など
テーマ … 地域医療について

一般質問

A 豪雨時の仮設ポンプ設置時期の基準はあるのか 参考になっている



嶋元 秀司 議員

嶋元 梅雨時期の仮設ポンプ設置時期について、今後どのように検討していくのか。また、維和地区湛水解析調査を受けての今後の対策は。

総務企画部長 例年、6月20日ぐらいから一カ月間、設置しています。

が、近年の集中豪雨や梅雨の長期化などに伴い、平成28年度においては、6月から7月までの2カ月間、設置したいと考えています。

維和地区湛水解析調査については、自然排水方式では湛水被害を防ぐことは困難という結論が出ています。対応策としては、自然排水方式と機械排水方式の併用案など、3案が示されていますが、補助事業の採択条件が満たされておらず、また、緊急性や住民数などの優先度合いを見ても、早期に着工することは困難という結論に至りました。



【地域産業の活性化とイベントについて】

嶋元 オルレやトレッキングなど、地元で経済効果が感じられないが、今後はどのような改革が必要か。

経済振興部長 トレッキング専門の旅行会社が宿泊を伴う商品の販売などをしておりますので、知名度の向上という点では、一定の効果を得ていると思いますが、交通アクセスなどのデメリット要因もあり、費用対効果を高めるための精査は今後も行う必要があると考えます。

【ふるさと納税】

御礼品について

嶋元 御礼品を出すに至った理由は。また、今後の納税額の推移について。

財政課長 平成27年度から個人住民税の特例控除額が2倍に拡大され、納税しやすい環境が整ったこともあり、上天草市を知っていただく絶好の機会になると考え、スタートしました。今年度の寄附額は2千500万円を見込んでいたため、750万円程度の市産品の買い上げになると想定しています。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAYDAYORI

議会中継についてお知らせ

平成28年3月定例会から、本会議の様態をインターネットで視聴できるようになります。インターネットで視聴するには、パソコンやスマートフォンから上天草市のホームページに接続し、ホームページのトップ画面にある「上天草市議会議会中継インターネット配信」バナーをクリックすると視聴できます。生中継は本会議開催日のみ放送となり、録画中継は本会議終了後、一定期間のあと視聴が可能となります。なお、視聴される場合は必ず注意(免責)事項をよく読んで視聴して下さい。

また、天草ケーブルテレビでも本会議の放送を予定しています。加入されているご家庭で視聴できますので、ぜひご覧ください。

【上天草市ホームページアドレス】
<http://www.city.kamiamakusa.kumamoto.jp>



文教厚生常任委員会

平成27年10月13日（火）から14日（水）、東京都立広尾病院の視察研修及び熊本県選出の国会議員への要望活動を行いました。

【東京都立広尾病院（島しょ医療について）】

今回の研修は、地域医療構想による上天草総合病院の病床数削減をどう食い止めるか、また、その方策はという課題をもって取り組みました。規模は違いますが、東京都の離島（伊豆諸島・小笠原諸島）患者の8割がヘリコプターなどで搬送される広尾病院の島しょ医療への取り組みを聴き、意見交換を行いました。

●島しょ医療とは・・・医療の確保が困難な島しょ（離島など）で、対応できない救急患者が発生した場合の救急医療。



【熊本県選出国会議員への要望書提出】



衆議院第二議員会館において園田衆議院議員、参議院議員会館において松村参議院議員、馬場参議院議員をそれぞれ表敬訪問し、上天草総合病院の現状と将来の課題を鑑み「自治体病院の医師確保対策及び財政支援措置の充実強化」についての要望書を提出しました。

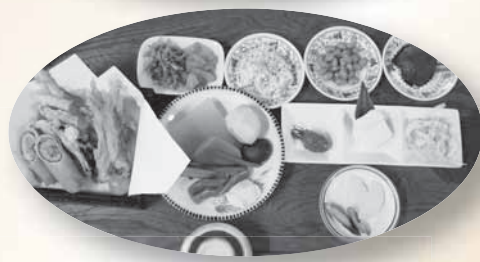
金性寺

～大襖絵展と精進料理～

このほど、金性寺の襖絵の奉納記念展が開かれたので、市長を交え有志議員と鑑賞に行って参りました。

また、あまづら加工所グループ（代表：立花匡子さん）の皆さんが心を込めた品数豊富な精進料理も堪能してきました。襖絵を奉納されたのは、本市の元職員で県美術家連盟会員の春山千章さんです。

※天草新四国八十八カ所霊場「金性寺」は松島町教良木にあります。



上天草市の施策に生かせ!

先進地視察研修 報告

総務常任委員会

平成27年11月5日（木）から6日（金）、大分県竹田市及び大分県豊後高田市で視察研修を行いました。

【竹田市（移住定住について）】

竹田市では、市全体が一丸となって移住のサポート体制を構築し、移住者の受け入れを強化することで人口減少の緩和が図られていました。また、芸術家などの活動をサポートするなど、アートを活かしたまちづくりを推進し、地域活性化が図られていました。



【豊後高田市（まちづくりについて）】

豊後高田市においては「昭和のまちづくり」について行政視察を行いました。昭和の景観が残っていた商店街を活かしたまちづくりを推進し、当初約2万人だった観光客が、約40万人の増加に繋がったとの説明がありました。店先には手づくりの小物などたくさん販売しており、昭和のモノはまだ各家庭に残っているので本市においても取り組めると感じました。



経済建設常任委員会

平成27年10月29日（木）から30日（金）、大分県豊後大野市及び大分県佐伯市で視察研修を行いました。

【豊後大野市（観光振興について）】

「おおいた豊後大野ジオパーク」を活用した観光振興について、商工観光課の担当者からとても熱心な説明を受けてジオサイトである「原尻の滝」と「沈墮(ちんだ)の滝」を視察しました。

本市においても、まずは地域資源の魅力を市民に伝え、市全体でジオパーク事業を推進し、引いては観光振興に繋げていく必要があると認識しました。●ジオパークとは・・・自然遺産 ●ジオサイトとは・・・自然遺産の見どころ



【佐伯市（農業振興について）】

ツワブキ栽培による農業振興と今後の課題などについて調査を行いました。農林水産課及びJAおおいたの担当者からツワブキ栽培の概要について説明を受けました。その後、佐伯市米水津地区で栽培されている生産者を訪れて、栽培のノウハウについて説明を受けました。

佐伯市の地形や気候は本市と類似しており、ツワブキ栽培に適しているものと思われます。また、ツワブキは鹿やイノシシ被害にあわない作物であり、栽培にあたっては手間がかからないことから、有益な農産物として本市でも取り入れていいのではと感じました。





今回は1月4日に行われた消防出初式にお邪魔しました。

『女性消防隊』の皆さん

(左から)

竹川 知佐 さん
竹川 侑希 さん
藤 恵美子 さん
山口 千重 さん



仲間を募集中
です!!

インタビュー、撮影にご協力いただきありがとうございました。

まちを歩いて

松島地区



御手水の滝

御手水の滝

(おちょうずのたき)

太郎丸岳の沢水を水源とし、標高差15m、勾配40度の岩肌20mを帯状に流れる滝で、昔は、水車に利用され精米や製粉が行なわれていたそうです。

場所は、高規格道路の知十出口近くにあり、オルレ松島コースの始発からすぐの場所にあります。また、近くには『だご石』と呼ばれる“落っこちそうで落っこちない”不思議な石がありますよ。オルレ始発から滝の入り口まで行く途中です。歩きながら上を見上げてください!

だご石



表紙の写真

大矢野町柳港、朝競りの風景。

20代の若手職員も増え、威勢のいい声が夜明けの港に響きます。



次の定例議会は

2月26日開会です。

ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局へ ☎0964-26-5536



上天草市議会 広報編集特別委員会

委員長 津留 和子
副委員長 宮下 昌子
委員 嶋元 秀司
何川 雅彦
北垣 千潮
桑原 千知

3月議会からはネット中継も本格稼働します。ぜひご覧いただき、皆様の声もお聞かせ願いたいと思います。
(桑原千知)

地域医療構想による上天草総合病院の懸案など問題は山積ですが、市議会として執行部と切磋琢磨しながら、市民の幸福の追求を行っていききたいと決意を新たにしているところです。

算が地方にどの程度分配されるか気になるところです。また、地方創生における取り組みも自治体の真価が問われる一年となります。

本年もよろしくお願いたします。2月も二十四節気の一つ立春を過ぎました。旧暦では新年の始まりになります。新市長誕生後、一年が経過しました。我々議員の任期も最後の一年を迎えます。通常国会も開会し、本年度予算が地方にどの程度分配されるか気になるところです。また、地方創生における取り組みも自治体の真価が問われる一年となります。

編集後記

